



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3726-3411
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば 「格付け」

監事 平田健二

「国債」「地方債」「社債」等の債券は償還日前に時価で転売できるが、満期まで待てば約束した元金と利息が戻ってくるため、株式のように一喜一憂することは無い。しかし、絶対安全とは言えず、債券を発行した企業の倒産や地方公共団体の破綻もある。そこで、債券の無事償還に関する信用度合いを示す為に「格付け」がある。

その「格付け機関」の米系スタンダード&プアーズが日本の国債の格下げを喧伝した。これに対して“経済に疎い”現政権は「国債の暴落が起こし兼ねない経済破綻」に無関心で、騒いでいるのは野党と一部のエコノミストのみである。

今、予測されるのは 現政権に危機感なく、財政再建の議論が進まない 国民の貯蓄率2%では国債購入意欲が沸かない 債務残高1000兆円は他国からの借入れ不能に繋がる 日本国債は殆どが国内で消化されてきたが、貯蓄率の低下により国内消化能力は限界に達し、国外依存が50%に近くなる。国債の低金利を海外市場は容認せず、国債金利は上がる。急遽思いつくままに『国債で行き詰るであろう事態』を予測してみたが、果たして?

01月度理事会より (第95回01月26日)

1. (財)日環センター・久喜宮代組合 粗大ゴミ施設 「精密機能検査」業務請負 / 審議・承認	3. 準会員入退会の確認 / 報告
2. 第22回会員連絡会開催要領 / 審議・承認	4. 22年12月度収支報告 / 報告・承認
	5. 22年12月度分源泉徴収書 / 報告

事業報告 「販売業務支援について」

産業業務支援事業部担当 佐立理事

昨年12月9日の産業業務支援事業部会で下記のような商品の説明会を開催いたしました。

- 1、排水処理装置。現在、「水質汚濁防止法」、「下水道法」により、営業用調理施設には廃食油分を分離する装置設置が義務づけられております。本装置は油脂分をマイナスイオンで浄化する装置で、ホテル、料理店、病院など、500台以上の納入実績があります。
- 2、プラズマで除菌、脱臭する空気清浄活性器。従来の装置のような、フィルター、ファンが無いことが特徴で、病院、空港、バス、展示会場、工場、事務所等に採用されております。
- 3、携帯電話に簡単に接続できるカメラ。パソコンを必要とせず、現場状態が確認できます。

今後、SEF会員の活動分野で販売支援を検討していきたいと考えております。ご興味のある方は産業業務支援事業部(担当理事又は担当会員/松田宗彦)までご一報下さい。

SEFサロン 第62回報告 (01月26日)

サロン担当 水嶋靖昌

講師：安東達氏 演題：酒の文化論

安東氏は大学卒業以来、約40年間「黄桜」で勤務された。退職後はその経験を活かし、酒の評論家として活躍される傍ら、市場経営論や労働心理学を一橋大学で講じて来られました。今回は、新年に因んだ「お酒の逸話等のくだけたお話も聴けるか」との大方の予想に反し、次のテーマに副った、極めてアカデミックな内容のものでした。

__麦芽と麹 __酒の略史：西洋、東洋、日本 __酒の種類：ワイン、ブランデー、ウイスキー、ジン、ラム、ウオッカ、テキーラ、リキュール、ビール、中国酒、朝鮮酒、日本酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒、合成酒、ミリン) __日本の酒税

ただ所与の一時間では、解説は皮相の見とならざるを得ず、安東氏は「日本の酒税の沿革」については、残念ながら殆ど説明が出来なかった」と仰り、講演の結論ともいえる「日本の酒税の沿革と経済」と題す解説文を「補遺」として送って下さいました。つきましては、この補遺をお読みになりたい向きは、サロン担当者宛にその旨お知らせ下さればご送付申し上げます。(水嶋靖昌 <mizusima@fp.catv.ne.jp>)

<次回開催案内> 日時：2011年3月23日(水)18時 場所：青学会館内、レストラン・フィリア
 講師：井澤貞夫氏 (元川崎重工・輸出船) 演題：「科学技術について」(予定)

01月度会員動向

準会員入会 金澤武男さん(環境業務支援事業部)	01月末現在の会員数	正会員 35名	準会員 40名
準会員退会 外山弘光さん(環境業務支援事業部)		賛助会員 3社	